

広報 と え い

発行 東栄町役場
編集 企画課
愛知県北設楽郡東栄町大字本郷
字上前畑25 TEL 東栄6-0501代
印刷 株式会社水鳥印刷所
豊橋市八町通 52-4567

48年をふりかえって

社会福祉事業を先頭に

意義ある住民参加を得る

異常な物価の値上がり、石油電力事情が悪化し、緊張した趣きの中で、二カ月ほど過ぎ去ってしまいました。そんな中で昭和四十八年はいろいろなことがありました。社会福祉事業をはじめとする施設建設、町民参加のスポーツ大会、それに予期せぬ多事多難もありました。ある時はこの情勢下、諸般の事業は支障を生じたものも数回。しかし、それも多くの町民のかたがたの協力を得て円満に解決されました。そこで、昨年一年間のでき事をふりかえってみたいと思います。

1 月

〈四十八年成人式〉 15日
百五十五名の若い力を青年の家に結集し、りっぱな社会人になるよう誓う。

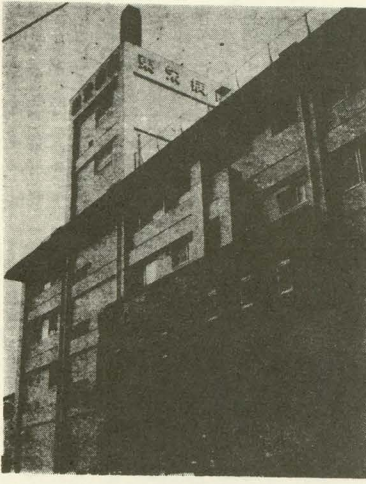
〈古戸公民館完成〉 15日
地方住民の教養と文化の向上を目的に建設され、集會、娯楽、教養、産業指導など社会教育の面が一挙に解決。

2 月

〈自治功労者を表彰〉 11日
十一月三日の文化の日に予定されていた四十七年度の功労者表彰は、町民体育祭などの関係によりこの月に行なわれ、町の自治や産業、福祉、医療など各方面で活躍された十六名のかたがたに表彰状や功労記章を贈呈。

3 月

〈町立東栄病院しゅん工〉 30日
(3月) 待ちに待った高度な医療設備が整えられ、東栄病院は近代施設に生れかわる。



4 月

〈昭和四十八年度町政スタター〉
一般会計予算七億九千九百九十九万。前年度当初予算額の四十一・一割増となり、第二次実施計画の初年度にあたり、道路整備などに積極的な行政施策を予算化。

5 月

〈東栄町長選と議会議員の補欠選の審判くだる〉 20日
東栄町が誕生してから第六回目にあたる町長選は、原田現町長が山崎候補をおさえて再選。

また同時に進められた議員補欠選は三候補の激しい戦いの末、木基天氏が当選。投票率は身近かな選挙にしては低調な八十三・五割に終わる。

〈二年目を迎えた緑の学校〉
都会の汚染に悩む学校から山紫水明の東栄の町で自然に親しませ、児童の健全な心身を鍛練することを目的に、碧南市の六つの小学生約千人が二泊三日の学校を心ゆくまで味わう。一生の思い出としていつまでも。

6 月

〈伊藤助役退職〉 8日
(5月) 向う四年間の町政を担当する町長選と議員補欠選の審判くだる。



7 月

〈川角に民宿村開村〉 14日
過疎防止と観光を兼ね「さわやかな緑の山里にお出かけください」と農家十軒が連日ぎわい観光開発に成果をおさめる。

〈林間学校開設〉 5日
毎年好評を博している林間学校も十二年目を迎えます。また軌道にのって順調な歩みが続け、利用者数は延べ二万五千人を突破。

8 月

〈局地的な大雨にみまわれる〉 2日
三河山間地域を襲った局地的な大雨の影響で、とくに八月一日の夕方から町全体が大雨にみまわれ、本郷下岡本を中心に住家の床下浸水二十三世帯をはじめ農産物にも被害を受ける。

〈単身老人世帯にインターホン設置〉
この事業は、最近問題となつた(7月) 過疎防止と観光を兼ね川角に開村し、好評を得る。



9 月

〈町消防法、大会開催〉 1日
この大会は、小型動力ポンプと自動車ポンプをもって、新しく定められた消防法の基本を習熟することを目的に行なわれ結果は第六分団(振草)が優勝。

10 月

〈二千人ラジオ体操開く〉 22日
振草中学校で行なわれたこの体操祭は、栗代子ども会の活発な活動が認められたもので、この日は約四百五十人が集まり朝もやの中元気に体操を繰り広げ、また、優良団体として子ども会などが表彰を受ける。

11 月

〈48年度の自治功労者を表彰〉 3日
本年度は栗田・原田両氏に、地方自治の発展に貢献された特別功労者として表彰状や功労記章を贈呈。

〈町民大会、文化祭盛大に〉 3日
秋晴れのもと約四百人のスポーツ愛好者を集めて、例年の六(8月)たいへん評判がよいインターホンを設置。

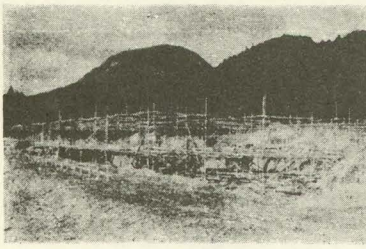


12 月

〈東栄スケート場開く〉
三年ぶりに活気に満ち、こどもや一般の人たちで連日にぎわいをみせる。青少年の健全な育成にはすばらしい施設。かつてない異常乾燥が続ぎ、十二月三十一日まで連続五十日雨らしい雨は降らず山も家も乾ききり、また、生活上かせない水も不足。

この状態は一月に入っても続き、新年早々の山火事と住家の火災が発生し、とにかくいやな年末年始を送る。

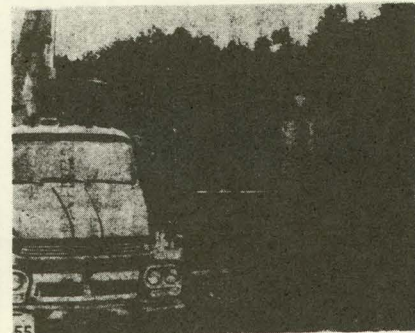
☆ ☆ ☆
〈11月〉理想的中学校建設をめざし順調に工事が開始される。



「公営住宅」建設すすむ

過疎の歯止めを目標に 下田の金紫地内に14戸を

過疎問題は人口の流出などによりさまざまな現象を引き起し、ますます深刻化しています。したがって、わたしたちが目の過疎問題にとらわれず、大きな時流の動きに目を向けなければなりません。その解決策の一つに公営住宅の建設がありました。これは住民福祉です。やはりこれが対処策の重点に置かれるのではないのでしょうか。今後の過疎対策の一環として大いに期待されるところで、東栄町は過疎地域に指定された町であります。一般的傾向として核家族化の波による若年層の流出、また東栄駅より離れた地域の都市圏への通勤、労働力の転出などがみられますが、これらを防止することによって過疎の歯止めをし、さらには集落再編成の問題を考へるべく時期であります。



順調に建設が進む、公営住宅。

そこで、このような問題を少しでも解決するために、四十八

地域住民の権利が犯されることのないよう監視したり、また救済する仕事をしている人権擁護委員というのがあります。当町でも四名の委員がいます。このほどその一人関本英子さん（東栄病院付属下川診療所所長）は、多年にわたって人権擁護委員として活躍され、その功績が多岐にわたることから、法務省人権擁護局長から感謝状を受けました。

関本委員感謝状受ける 人権擁護に多大な活躍

これらの建設事業費は、二千三百二十万円で、一戸当たり百六十五万七千円が投資され、施工は本下建設株式会社が行なっています。なお、しゅん工は四十九年三月三十一日の見込みで、同年四月一日から入居の予定です。

ぜひ守ってください！ 一般廃棄物の収集について

最近、廃棄物を出す際に規定によらない袋に入れて出される方が多いようです。これは処理の時にたいへん苦勞をしますので、必ず規定の袋によって出してください。

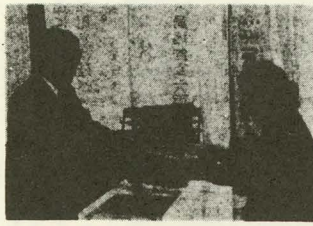
- ゴミ収集袋（もえるもの）→紙製（1枚20円）
- もえないもの専用袋
ビニール製（青字記入→空缶トタン切、針金（1枚15円）赤字記入→空ビン陶器類）
- 一般廃棄物を入れる袋は町で発売する袋以外は使用しないでください。
- 古新聞、本類、ダンボール類は高さ40cm、幅70cm以下の寸法にして（もえるもの）ゴミ収集袋を1枚いっしょにばって出してください。
- 一般廃棄物は収集日当日朝9時までに指定の場所へ。
- 定められた要領によらないものは収集できません。

国民年金の歌募集 明るくたのしいものを

このほど社団法人日本国民年金協会では、国民年金のよりいっそうの理解と推進のために、次の要領により広く一般国民のみならずから「国民年金の歌の歌詩」を募集いたします。

- (1) 国民年金をテーマにした歌詩
- (2) ホームソング調を主として、明るくたのしくすべての人々の愛唱にふさわしいもの
- (3) 年輪、職業を問わず広く一般の応募を歓迎。ただし、著作権またはそれに紛わしいものはご遠慮のこと。
- (4) 送付先
東京都千代田区平河町二の七の五 砂防会館 郵便番号 一〇二
- (5) しめ切り
昭和四十九年三月末日までの消印のあるもの。

人権擁護局長から感謝状を受ける関本委員



新入学を迎えて

ランドセルなどは 取扱いの簡単な物を

この四月、新入学するお子さんのいるご家庭では、通学服や学用品のことであれこれと心づかいをしていることでしょう。ランドセルやエンピツ箱など、学用品はなるべく取扱いの簡単なものを選んであげてください。おとなが見てこれは便利だなと思っても、お子さんにとっては何ともむずかしく扱いにくいものもあります。

確かめて買うか、近所の同じ家庭の親たちと相談し合って与えるほうが無難です。

新入学近し まず通学路に 慣れさせましょう



入学式前 登下校の練習でも...

今まで保育所などで交通安全についてはしっかり勉強してきたことと思

自分のことは自分で

これまでがおかさんやおねえさんに手伝ってもらっていた衣類の着脱をひとりで行えるようにしておきましょう。上着のボタンをケタまちがえてはめてしまったからといってすぐに手を貸さないで、まちがえたからボタンが余ってアナがひとりで足りなくなっていることを教えてもらうようにしてください。それに小学校は保育所ではありませんから、最低これだけはお子さんに身につけておきたいのです。

路上のおそび

路上でのおそびは夢中になっているときはと非常に危険であることを知り、「道であそびやだめよ」と注意できるようにする。

とび出し

車は急に止まれないことを話したり、とび出したために大けがをしたこと、救急車で運ばれてゆくことを話し合い、とび出しの恐ろしさを知らせる。

登下校の練習

おおかさんとともに登下校の練習をして、もっとも危険の多い所を認識し、特に注意するよう指導する。

両親のいない子どもは？ 後見人制度で健やかに

次の世代をになう子どもたちが、両親のそろった家庭でそのこまやかな心づかいのもとに伸び伸びと成長していくことは、誰もが願うことですが、必ずしもこのような恵まれた環境にいるとはかぎりません。最近では交通事故などのために一瞬にして父母の双方を失い、幼い子どもだけが残されるという痛ましい記事が新聞紙上などで見かけることもあります。このように父と母がともに死亡し、未成年の子どもだけがあとに残

されたときには、だれが親に代わってその子どもの生活の世話をし、その財産を管理するのでしょうか。

このような場合には、子どもの親がわりとなり子どもが成年に達するまでその日常の教育や財産の管理に当たる人、すなわち「後見人」をきめなければなりません。後見人は親が遺言によって指名することもできますが、そのための用意ができていないことは少なく、たいていの場合にはこ

どもの身内の人たちがなかから申し立てに基づき家庭裁判所がこれを決めていきます。後見人とこれを決めるのは、子どもの将来に大きな影響を与えることとなります。家庭裁判所では後見人となる人の人柄や子どもとの関係および子ども自身の状況などをしゅうぶん調べ、親せきの人たちの意見もよく聞いて安心し得る子どもの世話を任せられる人を選んでいきます。

なお、くわしいことを知りたいたちはよりの家庭裁判所にご相談ください。

まずは基本を習得

町スケート教室開く

十三名の講師を招き記録会も

きれいに晴れた二月三日の月曜日。この数年、じゅうぶんに消れなかった東栄スケート場も、ことしは例年になく厳冬で早くから町内小中高の児童生徒はもちろんだが、一般の人たちにも利用されてきたが、めったにないこのような機会にと、多数の講師を招きスケート教室を開催し、有意義な一日を過ごすことができました。

このスケート教室は、社会体育を振興し町民の融和を図るとともに、心身とも健全なる町民を育成することを目的に、町教育委員会と町体育協会主催のもとに開かれたものです。当日は一般を含み町内各小中の児童生徒約三百人が集まり、午前九時からの開会式に始まり午前中は指導会、また午後からは記録会とその日の日程を無事に終了。

講師は、県スケート連盟の理事長伊藤武夫先生をはじめ十三名の先生がたて、スケートの基本から熱心な指導を受けました。その間、各先生がたの模範滑走と仲野明子さんによるフィギュア演技が行なわれ、そのす



(上) 講師により基本を授けられた指導会 (下) 良い記録をめざしスタートする小学生(500m記録会)

老齢特別給付金支給

六十七歳から六十九歳のかたに

このたび国民年金法が改善され、現在六十七歳から六十九歳の年齢層の国民年金に老齢特別給付金が支給されることになりました。

国民年金の老齢年金は、保険料を二十五年以上納めて六十五歳から支給されることになっていますが、国民年金が充足した当時、すでに高齢の人は六十歳までに二十五年間加入することができないうえ、加入期間が短くても老齢年金が支給される特例が設けられています。とくに、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日まで生まれれば老齢年金を受けることができますとされています。さらに

はらしさに目を見張りました。午後からの記録会は初めての試みでしたが、各小中学校の児童生徒七十八名の参加を得て、講師、町体育指導員、各小中学校の先生がたの役員により、

タイム測定、記録発表などが行なわれました。児童生徒は真剣そのもので見ても気持ちがいよかったです。なお、参加者にはタイムが書かれた記録証が渡されました。

この十年年金に加入しなかった人には、その後五年間保険料を納めて年金をもらう途が開かれました。

国民年金ができた当初、この十年年金に加入した人については、昭和四十五年六月から(その後)に六十五歳に達した人はそのときから)年金の支給を受けています。

春の火災予防運動実施

2月28日～3月13日

◎統一標語

「隣にも声かけあってよい防火」

◎午後9時にサイレンを鳴らししますのでご承知おきください。

◎中部電力一ロメモ◎
電気をムダなく
たいせつに

電気が限りある資源です。私たちの身近な電気が、毎日の生活に欠かせない電気が。そのたいせつな電気を案外気づかないところでムダ使いしていることが多いものです。

- (1) 人のいない部屋やトイレの電灯のスイッチを消す習慣をつけましょう。また、街路灯や防犯灯の消し忘れもないように。
- (2) テレビのつけ放しはやめ、また、瞬間受像式のテレビは寝るときや長時間見ないときは、コンセントからプラグを抜きましょう。
- (3) 電気コタツや電気毛布は、温度調節して熱すぎをなくしましょう。

以上あげた例はほんの一例に過ぎません。電気のムダ使いをなくし「節電」にご協力ください。

交通の発達



わたしたちの町は昔の国とよばれていましたが、六百四十六年ごろに穂の国と三川国が一つになって三河国となりました。そのころのあたりは宝飯郡に属していましたが、のちに

分れて設楽郡となりました。今の愛知県となった生いたちは、明治初年に天領を管轄する三河裁判所が豊橋におかれ、この六月に名も変わって三河県となり、さらに同じ年に伊那県が足助におかれ三河の一部を支配

していましたが翌年には三河県に含まれ、明治四年にはそれまでの藩がなくなって新しい県が生まれ、この地方は額田県となり伊那県に含まれていた所も額田県に入りました。けれどもわずか一年で名古屋県といっしょになり現在の愛知県となったのです。

また、古くから設楽郡に属していたわたしたちの町は明治十一年には南北二つに分けられて北設楽郡と呼ばれるようになり、郡の役所も田口におかれ

また、古くから設楽郡に属していたわたしたちの町は明治十二年には二十二もあつた村がだんだんまとまり、本郷下川、御殿、園、三輪、振草の六カ町村となり、昭和三十年四月一日に北設楽郡御殿村、本郷町、下川村、園村が合併し東栄町として発足し、昭和三十一年

七月一日に北設楽郡三輪村の一部が合併して現在の東栄町となったのです。そこで、東栄町の交通・通信の移り変わりを今月号と次号で掲載していきたいと思ひます。さしあたって今月号は交通について紹介しましょう。

昔の人はどこへ行くにもわらばきで歩き、いろいろな品物は馬の背中につけてはこびました。

昔の道は海老街道と別所街道の二つで、そのうち別所街道は吉田(今の豊橋)から豊川を利用して小舟で新城や本(鳳来町)あたりまで上ってきた荷物を運んできたのです。その別所街道は明治二十五年ごろに改修され、新城、豊橋方面との交通が急に開け馬や馬車が通るよう

になり、これが今の飯田豊橋線です。また、大正十年にはりっばな本郷陸道ができたいへん便利になりました。

では、わたしたちの町にバスが走るようになったのはいつごろでしょうか。明治三十三年に豊川鉄道ができ、川合本郷間を大正一年に客馬車が走り、その後客馬車に変わって外国でつくられた六人乗りの乗合自動車が大塚大野間を走りまし。昭和八年になると本郷にバスの営業所ができ、本郷新野線、本郷長良(今の年田)線、本郷常盤線(今の年田)に開通しました。バスの名も始めは豊橋乗合、次に豊橋交通と変わりましたが、昭和二十三年に豊橋鉄道バスに改められました。

子どもとの対話を多く

七十パーセントの親が行動に無関心

余りガミガミは火に油

非行防ぐはやさしい話し合い



少年の実態調査によりますと、それを知らなかった親が七十パーセントが報告されていますが、家庭裁判所に送られてくる

少年の場合も親が無関心だったり放任したりしているケースが多くみられます。子どもの日常生活のなかでの行動、態度、ことばづかい、服装、所持品、ことばづかい、交友関係などについて親はいつも関心を持っていないことが必要です。もし少年に非行化のきざしを発見したときは、問題があまりこじれないうちに家庭裁判所などに相談してその助言をもとめるのがよいと思います。

対話を前進の基盤に

各支所ごとに懇談会を開く

協同組織の必要性を高める



有意義な話し合いを続けた地区懇談会

など懇談会ブームを描き出し、おります。飼料の大幅値上げと畜産、金利引上げによる金融情勢の変化、就業者の老齢化と後継者難など郷土をめぐる諸条件は依然として厳しいものがあります。これら諸課題の存在は余りにも大きく、ひとり農協組織の力だけで解決できるものではないかもしれません。しかし、問題解決の基盤は徹底した現状分析にあるところから、現状を広く認識していただき前進へのヒントを一つでもつかみ取りたいとするのが大きなねらいでもあったわけです。

幸い、こたつを囲んでの話し合いを通じて、きわめて有意義な示唆をお互いいただき感謝しております。一連の会合を通じて農協が農業生産の増大という本来的役割だけでなく、相互扶助を基本理念とした協同組織であるという一面も重視すべきであることが痛感いたしました。兼業化が進行し農業者が少なくなる、しかし、その地域に人間が住み限り住民はよりよい生活を求めるはずであり、協同組織の必要性は高まるものと考えられます。

地域社会の崩壊をくいとするためにも行政機関と連携を保ち産業振興を図り、一方では、住民の力や経済力をも結集した自主的防衛組織としての協同組合をめぐることが必要だということ

とです。生産の増大を図りながら地域住民のよりよい生活をめざす協同組合、それを実現するための住民運動が協同組合運動そのものであるという理論も成り立つことでしよう。関連して提起された連帯意識やミニコミュニティ（共同社会）を固める組織としての部落生産組織のあり方への再検討なども見のがすことのできない重要課題であると思えます。果てしないほど深く散在する諸課題の中で、たゆみない前進を続けるエネルギーは冬の夜の炬燵は対話の中から生まれ得ることをあらためて認識したようになりたいです。

ふるさと歌壇 宮下 茂選

〈一月詠草歌〉 第一四三回

終日を山の手入れに励む吾子カッターかき足早に行く
つきたての新餅丸め手にすれば乳房のようにやわらかかな
冬枯し柴の梢は葉を落としれ合ひながら風にさらわす
竹内ら
古き瓶に赤南天のつぼみ実をたわわに活けて心足らわす
金指節子
胸に湧く懐ひよ寒し夕暮れを庭に一つの紅きバラ剪る
原田芳子
新春の病の床を嘆く目に寒梅の白心に涙みる
伊藤静
求めきし肌膚に子等の名を記し暁日の夜をさわやかに
内藤すへ
おおらかに今登りゆく初日の出心ひきしめておろがみ仰ぐ
村松治代

広報通信欄



修理を頼むには？

技術のしつかりした店に

テレビの修理をたのむには、

●どんな店に頼むか？
●どんな頼み方をすればいいか？
●修理料金はどのくらいか？

修理を頼むときは

(1) メーカーの名前、何インチの型か、どのくらい使っているかを伝え、症状だけを詳しく話すこと。
(2) 修理にかかる前に修理料金の概算を見積ってもらうこと。
(3) 修理が終わったらどの部分が悪かったかを聞き、修理の明細書をもらいわからないことがあつたら遠慮なくきくこと。

戸籍の窓口

（一月受付分）

よるこび	（出生）
出生児	保護者
古尾真佐美	本郷
原田美香	三輪
原田真邦夫	本郷
鈴木しのぶ	昭光
別所晃子	忠
原田おる	一夫
神谷美保	広文
力田友紀子	正
御園	中設案
かなしみ	（死亡）
氏名年齢	世帯主
森谷貞夫48	すみあ
真田しづ子89	英雄
柴田林三郎76	はる
伊藤いち郎81	恒夫
伊藤佐太郎80	一夫
金田まゆみ81	悦次
伊藤重吉87	勝文
伊藤武雄74	与志
高木保子58	李花
二月始め町人口	七、二七一人
世帯数	一、八五一世帯

（住民基本台帳人口）

事故の多い季節です！

常に安全運転でお出かけを

●基本ルールを身につけよう
●安全な速度
●信号と標識

三月といってもまだまだ寒い日が続く。道路の凍結によるスリップ事故が起きやすい時期です。お互いがゆずり合いの気持ちで安全運転に心がけましょう。

ヒケツです。交差点にはいろいろとするときや、交差点内を通行するとき、通行中の車や反対方向からきて右折する車、このほか、歩行者にも注意してできるだけ速度を落とすようにしてください。

危険なこともや老人の自転車乗り
必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

子どもたちが路地からヒョいとび出し、車と衝突して大けがをしたりなくなったりするケースの事故が多いです。とくに最近の傾向として、小学校低学年児とおとしりの自転車事故がふえています。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

●安全な速度
●信号と標識

交差点にはいろいろとするときや、交差点内を通行するとき、通行中の車や反対方向からきて右折する車、このほか、歩行者にも注意してできるだけ速度を落とすようにしてください。

危険なこともや老人の自転車乗り
必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。

必要一度止まって車がこないかどうか確かめてください。